

帯広—JICA 協力隊連携事業第 2 フェーズ（短期第 2 フェーズ第 5 回）応募用紙

ふりがな 氏 名		性 別	男・女	学 籍 番 号	
在籍課程・学年	畜産学部 畜産学研究科	課 程		ユ ニ ッ ト 専 攻	年 次 年 次
所属研究室等	(内線電話)				
指導教員名					
教職に関する科目	受講していない・受講している（受講科目：理科・農業・両方）				
生年月日	年 月 日 生 (満 歳)				
住 所	〒				
電話番号					
E-mail			携帯メール		
語学レベル	英語レベルを自己評価してください。 話す： 高い 普通 低い 聞く： 高い 普通 低い		TOEIC、TOEFL 等のスコアをお持ちですか？ 有 点 (団体名：) 無 (自費にて試験を受ける必要有り)		
	スペイン語の講義について (受講歴： 有 無)				
海外渡航経験	ある・ない (ある場合、以下に国名、時期、目的を簡単に記入) ()				
趣味・特技	(クラブ活動・得意科目その他趣味・特技について、内容を簡潔に記入)				
現在履修中の専門分野	(現在本学で学んでいる専門分野の内容・当該専門分野を希望した理由)				
面接日 と時間	ボランティアの面接は、1月17日(金)の15:30~18:00までの間に面接を行います。上記の時間で可能な時間をできる限り、ご記入ください。面接教員の予定を優先するため、ご希望に添えない場合がございますが、ご了承ください。				

記述された内容をもとに学内選考を行います。具体的にわかりやすく記入してください。
ただし、A4版2枚に収めてください。

職種	家畜飼育	氏名	
----	------	----	--

1. 下記の質問について、お答えください。

(1) ボランティア活動に参加する動機、抱負について記述してください。

(2) ご自身が考えるボランティア活動の意義、目的を記述してください。

(3) 帰国後、参加経験をどのように活かしたいか、ご自身の考えを記述してください。

※他の学生（同級生や下級生など）へどのようにこの参加の経験を伝えますか？

(4) この帯広・JICA 協力隊連携事業は、3～4名程度のグループの派遣になります。グループ派遣の場合、個人の活動は違い、グループ内での役割が必要になります。これまでの部活動や友達関係において、あなたはどのような役割をしてきましたか？また、グループ内で問題があった場合、どのように解決してきたかもしくは解決するかご自身の経験を踏まえ、記述してください。

職種	家畜飼育	氏名	
----	------	----	--

2. 希望した職種に関し、次の項目について具体的に記述してください。

(※本事業では、職種は「家畜飼育」に限定されていますが、JICA 青年海外協力隊の活動職種には様々な職種があります。JICA 選考の際必要となりますので、ご自身の専攻分野との関係性を考慮して記載してください。)

(1)応募された職種に関し、ご自身のセールスポイントを知識・経験の観点から具体的に記述して下さい。その際、ご自身の選んだ要請内容に対しての技術適合性についても触れてください。

(2)この職種に携わる際に想定されるご自身の弱点を記述してください。

(3)実際に派遣された場合、どのようなボランティア活動を行うのか、活動内容、日常生活を含めて具体的に記述してください。
